

おわびと追加、訂正

「RS-5 取扱説明書」の内容に誤りおよび不足がありましたので、ここに謹んでおわび申し上げますとともに、次のように追加、訂正させていただきます。

P.43 と P.75 のアルペジオ・ホールドの説明について
以下のように文章を追加します。

(誤)

ペダル・スイッチ (別売: DP-2/6) やフット・スイッチ (別売: BOSS FS-5U) などを PEDAL HOLD ジャックに接続して、ペダルを踏みながらコードを弾くと、コードを押さえ続けなくてもアルペジオ演奏ができます。

(正)

[SHIFT] を押しながら [ARPEGGIO ON/OFF] を押します。
[ARPEGGIO ON/OFF] のインジケーターが点滅し、コードを押さえ続けなくてもアルペジオ演奏ができるようになります。アルペジオのホールドを解除するには、もう一度 [SHIFT] を押しながら [ARPEGGIO ON/OFF] を押します。
または、ペダル・スイッチ (別売: DP-2/6) やフット・スイッチ (別売: BOSS FS-5U) などを PEDAL HOLD ジャックに接続して、ペダルを踏みながらコードを弾いても、コードを押さえ続けなくてもアルペジオ演奏ができます。

P.73 の PEDAL HOLD ジャックの説明について

以下のように文章を追加します。

(誤)

発音中の音を持続させる効果 (「**ホールド効果**」と呼びます) をつけたいときは、ペダル・スイッチ (別売: DP-2/6)、フット・スイッチ (別売: BOSS FS-5U) などを PEDAL HOLD ジャックに接続してください。アルペジオをオンにしたときは、アルペジオ・ホールド機能になります。コードを押さえ続けなくても、アルペジオ演奏ができるようになります (P.75)。

(正)

発音中の音を持続させる効果 (「**ホールド効果**」と呼びます) をつけたいときは、ペダル・スイッチ (別売: DP-2/6)、フット・スイッチ (別売: BOSS FS-5U) などを PEDAL HOLD ジャックに接続してください。アルペジオをオンにしたときは、アルペジオ・ホールド機能になります。コードを押さえ続けなくても、アルペジオ演奏ができるようになります。ただし、キー・モードがスプリットのときは、**アッパー**ではホールド効果、**ロー**ではアルペジオ・ホールド機能が得られます (P.75)。

P.123 の「外部 MIDI 機器から RS-5 の音色を切り替える」の説明について

以下のように文章を訂正します。

(誤)

外部 MIDI 機器からパフォーマンスを切り替えることはできません。

(正)

バンク・セレクトとプログラム・チェンジでは、外部 MIDI 機器からパフォーマンスを切り替えることはできません。